登録物件概要

く舞鶴(まいづる)への生還 1945~1956 シベリア抑留等日本人の本国への引き揚げの記録>

<u>概要:</u>

第二次世界大戦の敗戦に伴い、ソ連領に抑留された約60万人から約80万人といわれる日本軍人と民間人たちの抑留生活と日本本国への引き揚げの歴史を伝える資料。日記、手紙・はがき類、手作りの手帳、絵画、名簿類、証明書類等、570点の資料から構成される。



白樺日誌 (舞鶴引揚記念館提供)

〈東寺百合文書(とうじひゃくごうもんじょ)〉

所有者:京都府立総合資料館

概要:

1,000年以上にわたり、東寺(教王護国寺)に伝来した約2万5千通の文書。 仏教史、寺院史、寺院制度史研究上に貴重であるのみならず、中世社会の全体 構造を解明する基本史料として質量ともに最も優れた文書史料群である。

平安時代以来の伽藍を中心とした鎮護国家の修法・祈祷などの諸仏事・法会を 運営するための文書記録、それらを維持するための寺院運営に関する評定引付、 それらの基礎となる教義に関するもの、大師信仰を支えるものなどで、寺院活動 を包括的に知り得る文書のほか、東寺が全国各地に領有した荘園に関する文書 から構成。

1685(貞享2)年、加賀藩第五代藩主・前田綱紀により「百合」の文書箱が寄進され、管理されてきた。

昭和42年から京都府の所有となる。平成9年に国宝に指定。



前田綱紀寄進の桐箱(シ函)と文書 (京都府立総合資料館提供)



伊予国弓削島荘雑掌栄実 地頭代左衛門尉佐房連署和与状 (京都府立総合資料館提供)